

ポピュラーカルチャー時代の築城術 ／城郭資料館のストラテジー

花園大学文学部 創造表現学科
今井隆介

「城郭資料館」の定義／調査の対象

- ・施設の名称に「城」を組み込んでいる
- ・施設の名称に城の名前を組み込んでいる
- ・城郭の跡地に建てられている
- ・城壁、石垣、堀、城門、天守閣、本丸御殿などを再建している
- ・城や城下町のミニチュアを展示している
- ・城主であった大名の宝物を展示している
- ・公共交通機関を使って京都から日帰りできる

調査した「城郭資料館」

愛知県

名古屋市：名古屋城天守閣

岐阜県

岐阜市：岐阜城天守閣／岐阜市歴史博物館
大垣市：大垣城天守閣／大垣市郷土館

三重県

伊賀市：伊賀上野城天守閣／芭蕉翁記念館／伊賀流
忍者博物館／忍者伝承館／上野歴史民俗資料館

奈良県

大和郡山市：郡山城：柳沢文庫

滋賀県

長浜市：長浜城：長浜市長浜城歴史博物館
彦根市：彦根城：彦根城博物館／開国記念館
安土町：安土城：滋賀県立安土城考古博物館／安土
城天主 信長の館／安土城郭資料館
甲賀市：水口城：水口城資料館

京都府

舞鶴市：田辺城：舞鶴市田辺城資料館
福知山市：福知山城：福知山市立郷土資料館・産業
館
南丹市：園部城：南丹市文化博物館
長岡京市：勝龍寺城：勝龍寺城公園

大阪府

高槻市：高槻城：高槻市立しるあと歴史館
大阪市：大阪城天守閣
岸和田市：岸和田城天守閣

和歌山県

和歌山市：和歌山城天守閣

兵庫県

篠山市：篠山城：篠山市立歴史美術館／篠山城跡大
書院
尼崎市：尼崎城：尼崎市立文化財収蔵庫／尼信博物
館（尼信会館）
姫路市：姫路城：兵庫県立歴史博物館
たつの市：龍野城：たつの市立龍野歴史文化資料館
赤穂市：赤穂城：赤穂市立歴史博物館
洲本市：洲本城：洲本市立淡路文化史料館

「城郭資料館」の七つ道具

1 地元の「アイドル」

- ・現代に制作された銅像、石像、肖像画

2 大名家の宝物

- ・美術品（屏風、掛軸、調度品）
- ・武具（刀剣、鎧兜、火縄銃）
- ・書籍、書簡
- ・藩祖や歴代城主の木像、肖像画

3 藩政と「城下の暮らし」

- ・城主や近隣諸藩の所領を図示したもの
- ・古地図（城郭、城下町、所領）
- ・行政文書、帳簿、高札
- ・貨幣（藩札、銅銭、銀貨、金貨）
- ・農機具、民具、食器、玩具
- ・祭礼に用いられる山車、衣装、仮面
- ・伝統芸能
- ・伝統工芸や伝統産業の由来、製造過程

4 ミニチュア

- ・最盛期の城郭や城下町
- ・大名行列
- ・合戦の情景

5 等身大の再現物

- ・本丸御殿、大書院、大広間、奥座敷
- ・城下町の町並み
- ・武家屋敷、商家、農家、民家

6 築城／発掘／再建／現状の解説

- ・年表
- ・地形図、航空写真、比定図
- ・出土品
- ・発掘情報
- ・再建にいたる経緯、建築の工程

7 映像資料提示装置

（シアタールーム、ビデオ、コンピュータ、立体映像プロジェクター、タッチパネル）

「城郭資料館」の七不思議

1 料金設定（無料と有料の境界線）

2 写真撮影の可否

- ・完全フリー
- ・三脚の使用とフラッシュ撮影の禁止
- ・撮影可能なエリアを限定
- ・撮影可能な対象を限定（展示品はNG）
- ・スタッフに一声かければ撮影可能
- ・完全禁止

3 城郭を建設したい止むに止まれぬ熱情

- ・記憶に残っている失われた城郭を再建したい（名古屋、岐阜、大垣、大阪、岸和田、和歌山、福知山、舞鶴、赤穂）
- ・記録に残っている城郭を遺構の上に再建したい（岐阜、長浜、勝龍寺、伊賀上野、洲本）
- ・町のシンボルとなる城郭は現存／すでに再建した／初めから無かった／再建不可能なので別の何か（本丸御殿など）を再建したい（名古屋、彦根、水口、篠山、龍野）
- ・城郭の跡地に公共施設として城郭を新たに建設したい（園部、尼崎）
- ・例外（安土、大和郡山、高槻、姫路）

4 近隣から出土した弥生式土器の展示

- ・土器と城郭の遺構～発掘調査つながり？
- ・自治体が考古学専用の展示施設をもっていないから？
- ・奈良時代から室町時代前期までの遺物で展示に値するものがない？

5 古墳時代の遺跡や出土品に関する展示

- ・古墳と城郭と資料館～古代と近世と現代をつなぐ土木工事コネクション？
- ・「開けた土地」であったことの誇示？

6 NHK大河ドラマの経済効果

- ・大河ドラマ（一年間放送している新作時代劇）と連携した観光／町おこし企画
- ・大河ドラマに直接関連した展示
- ・福知山城で聞いた話...地元の「アイドル」明智光秀を主人公とする大河ドラマをNHKに検討してもらうために署名を集めている。目標は40万人。

7 人文科学的関心が覆い隠す社会科学的現実

- ・「歴史」を学びに来る人はいても、資料館そのものの「現実」を知りたがる人はいない？

調査の価値がある「城郭資料館」

- ・ソフト（方針、方法）とハード（建物、設備）の両面で資料館そのものに資料的価値がある
- ・特定のテーマに沿って集めた特色あるコレクションをもっている

岐阜城天守閣／岐阜市歴史博物館
～噴飯ものの展示と最新の参加型展示設備

伊賀上野城天守閣／芭蕉翁記念館／伊賀流忍者博物館／忍者伝承館／上野歴史民俗資料館
～ポピュラーカルチャー城郭の元祖とアミューズメントパーク

尼崎市立文化財収蔵庫／尼信博物館（尼信会館）
～現在進行形の城郭跡地再開発と中学校の校舎を転用した資料館、城郭関連の展示を行う地元企業の私設資料館

兵庫県立歴史博物館
～館内の特設コーナー「こどもはくぶつかん」で展示されている入江コレクション

赤穂市立歴史博物館
～ポピュラーカルチャーの元祖「仮名手本忠臣蔵」関連のコレクション

「攻防作戦の城は亡ふる時あるも、
産業の城は人類生活のあらん限り
不滅である」

川崎克